

SSO&IDM導入事例

OpenStandia User Reports

オープンソースまるごと



シスメックス株式会社様

「製造業のサービス事業強化」先進事例

顧客情報を統合管理しネットでサービス提供

オープンソースを活用し統合ID管理とシングルサインオンを実現

今、製造業では、「ものづくり」だけではなく、「サービス事業」を強化する動きが始まっています。近年、製品の開発サイクルが短くなり、最新技術を利用した製品を販売しても、類似製品がすぐに市場に溢れてしまうようになりました。また国際的な競争も激しさを増しています。このような中、シスメックス株式会社では、業界に先駆けて「サービス事業」を強化する戦略を打ち出しています。これにより自社製品の付加価値を高めて差別化を行い、競争力を強化することが狙いです。シスメックス株式会社では野村総合研究所のOpenStandiaを活用することで、「サービス事業の強化」を実現しました。

商号 シスメックス株式会社
 設立 昭和43年(1986年)2月20日
 資本金 91億8,731万円(2012年3月31日現在)
 上場取引所 東京証券取引所 市場第1部
 大阪証券取引所 市場第1部
 代表者 代表取締役社長 家次 恒
 本社 〒651-0073
 兵庫県神戸市中央区
 脇浜海岸通1丁目5番1号
 代表電話番号 TEL(078)265-0500
 事業内容 臨床検査機器・検査用試薬ならびに
 関連ソフトウェアなどの開発・製造・
 販売・輸出入
 従業員 連結:5,324名
 単独:2,098名(男1,361名 女737名)
 (2012年3月31日現在)
 主な販売先 国立病院、一般病院、研究所、
 その他医療機関ほか
 輸出先 世界170カ国以上

導入理由(課題)

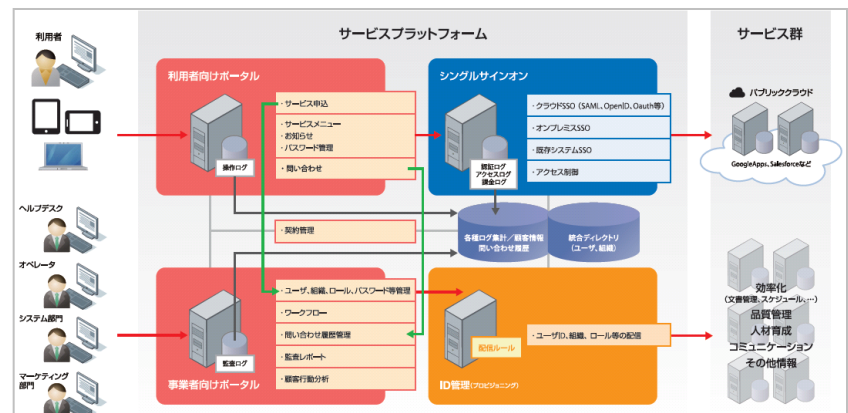
シスメックス株式会社は、日本やアジア、世界中の人々の健康を見守るため、検体検査に必要な機器・試薬・ソフトウェアの研究開発から製造、販売・サービス&サポートを一貫して行う総合メーカーとして、人々の健康を支えています。現在、検査機器などの製品の価値をより高いものにするために、機器をご利用いただいているお客様に対して、インターネット上で製品情報の提供や病院の事務効率化のための様々なサービスを提供していくことを計画しています。この計画を実行するために、顧客情報を統合管理し、各サービスに対してシングルサインオンを実現するためのプラットフォームを構築する必要がありました。

OpenStandiaを選択した理由

計画を実行するにあたり、様々なツールやサービスを検討しました。今回は多くのWebシステムを認証連携する必要があり、通常の「リバースプロキシ型」「エージェント型」だけではなく、既存のWebシステムの改修が不要な「代理認証型」や、クラウドサービスに連携するための「SAML」など、様々な認証方式に柔軟に対応できる必要がありました。またシングルサインオンだけではなく、各WebシステムのユーザIDやパスワードを一元管理する「プロビジョニング機能」も必要でした。そしてなにより、今後利用者数が増加する事を考えれば、ユーザ数が増えてもソフトウェアコストが変わらない製品を選定する必要がありました。野村総合研究所が提供するOpenStandia/SSO&IDMは、これらの条件に完全に合致していました。

導入後の効果

OpenStandia/SSO&IDMを導入したことで、顧客情報を統合管理し、お客様に対して様々なサービスをシングルサインオン環境で提供することが可能となりました。また、今後お客様向けのサービスの企画から提供までを、短期間に実行できる環境が整いました。今後は、その効果を検証するために、オープンソースのBIツールであるJaspersoftを導入し、お客様がどのようにサービスをご利用いただいているか分析していく予定です。





OpenStandia / SSO&IDM

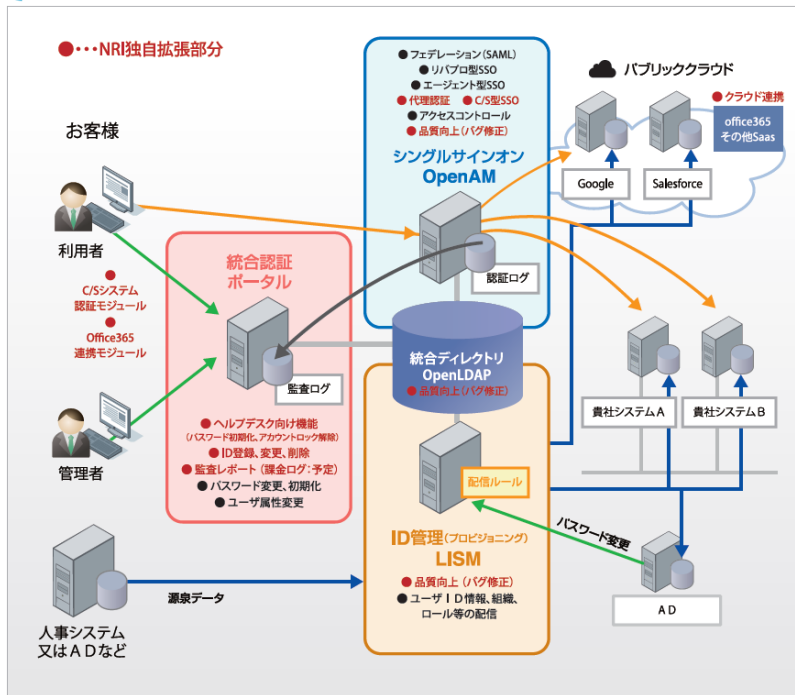
オープンソースのOpenAM、OpenLDAP、LISMなどを合わせ、NRIが品質向上、機能拡張を行うことで、シングルサインオン、ID管理といった統合的な認証基盤の構築を低コストで実現します！

さまざまなSSO、ID管理の課題

- Salesforce、GoogleAppsなどのクラウドサービスと認証連携したい。
- グループ企業、グローバル規模で、ユーザーIDを統合管理したい。
- インターネットサービスを開発する際のプラットフォームをして、統合認証基盤を構築したい。

というお客様へ、ID管理を一元化し、統合的なシングルサインオン環境を低コストで構築するサービスです。

本ソリューションの特徴



- オープンソースのOpenAM、OpenLDAP、LISMを活用することで、商用製品と比較してライセンス費・保守費を大幅に削減。
- 業界標準のSAMLに対応。GoogleApps、SalesforceCRMなどと簡単にシングルサインオンが可能。
- 管理機能などをNRIで大幅に拡張。各オープンソースの品質も独自に改善。

SSO&IDM 3年間コスト比較

商用製品から「OpenStandia/SSO&IDM」へ移行することによるコスト削減効果は、初期導入費用および3年間の保守費用の合計で3分の1になります。
(※条件によって異なる場合があります。)

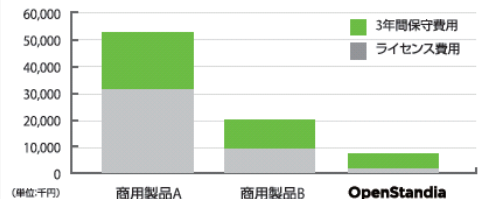


図:従来の商用製品との3年間のコスト比較(NRI推計)※3000ユーザを想定

なぜOpenStandiaなのか？

- 管理機能などをNRIで大幅に拡張。各オープンソースの品質も独自に改善。
- 各オープンソースの組み合わせは、NRI検済済みで安心。
- 各オープンソースやID管理製品の保守サポート(障害対応等)もNRI OpenStandiaのサポート窓口で、ワンストップサポート。
- 万が一の場合でも、NRIが修正パッチを開発、提供。

さまざまなツールとの連携や、周辺ソリューションも提供しております。

野村総合研究所の OpenStandia™ に、お気軽にお問い合わせください。

株式会社野村総合研究所 オープンソースソリューションセンター
〒240-0005 横浜市保土ヶ谷区神戸町134
TEL:045-335-9538 <http://openstandia.jp> E-mail:osscc@nri.co.jp

オープンソースまるごと

